

岡山環状南道路橋梁架設の様子

令和6年9月18日



岡山環状南道路にて施工中の、藤田橋について、8月5日に橋梁の上部工部分の架設を行いました。



工事場所

令和5年度岡山環状南道路藤田橋鋼上部工事



今回の現場は
ここです！



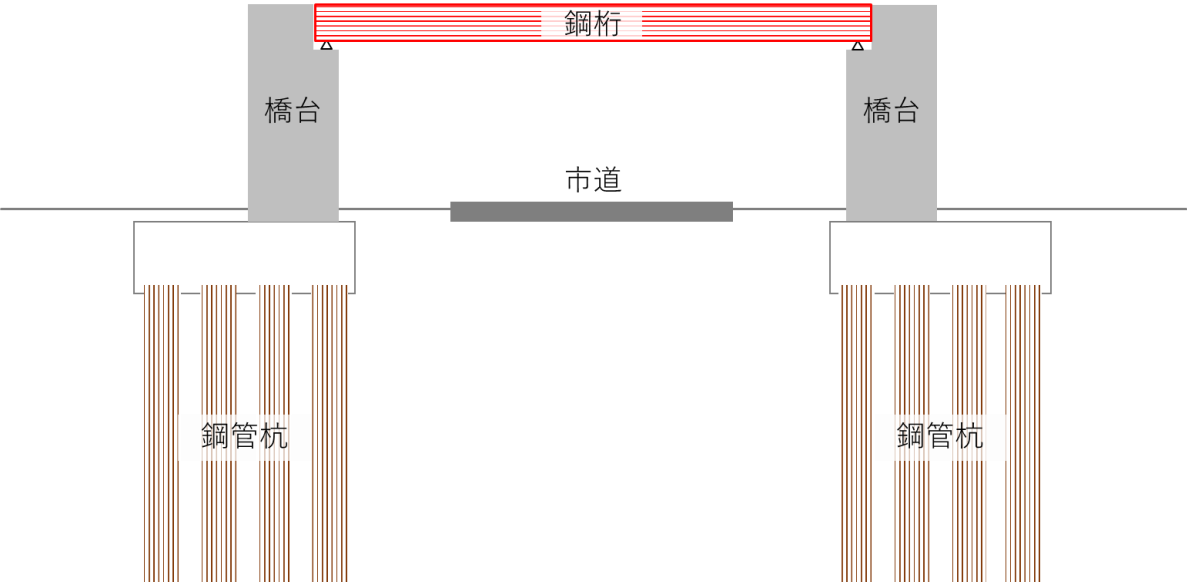
今回の工事場所には市道が通っているため、市道の上に橋を架ける工事を行っています。

今回は、その橋の上部工部分の**鋼桁を一日で設置**しました！

下のイメージ図の赤い「鋼桁」の部分ですね



イメージ図





今回の現場へは、車を停めた場所から少し歩いて移動しましたが、補強土壁が大分出来ていました。



全部で6本設置する主桁の内、5本は既に設置され、これから6本目を設置します。



鋼桁は工場で作成され、特殊車両で現場まで運ばれています。
残念ながら既に特殊車両は帰っていました。



少し桁を持ち上げて、足場となる単管を設置していました。



最後の一本の設置作業が始まりました。





運転席からは設置する場所
は見えません。



誘導員が誘導して設置して
いきます。





6 本目も設置できました。



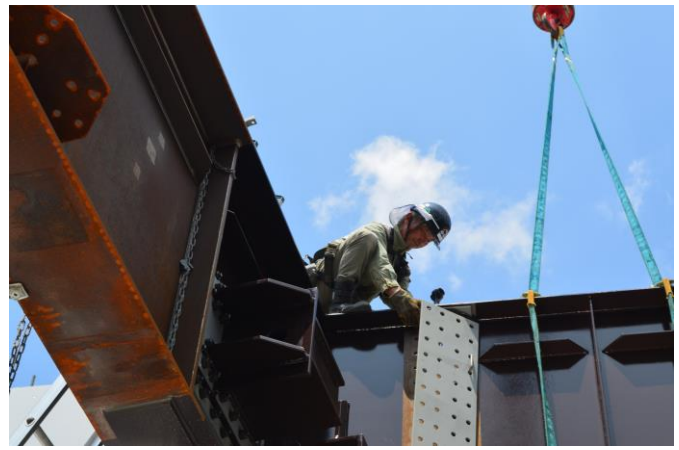
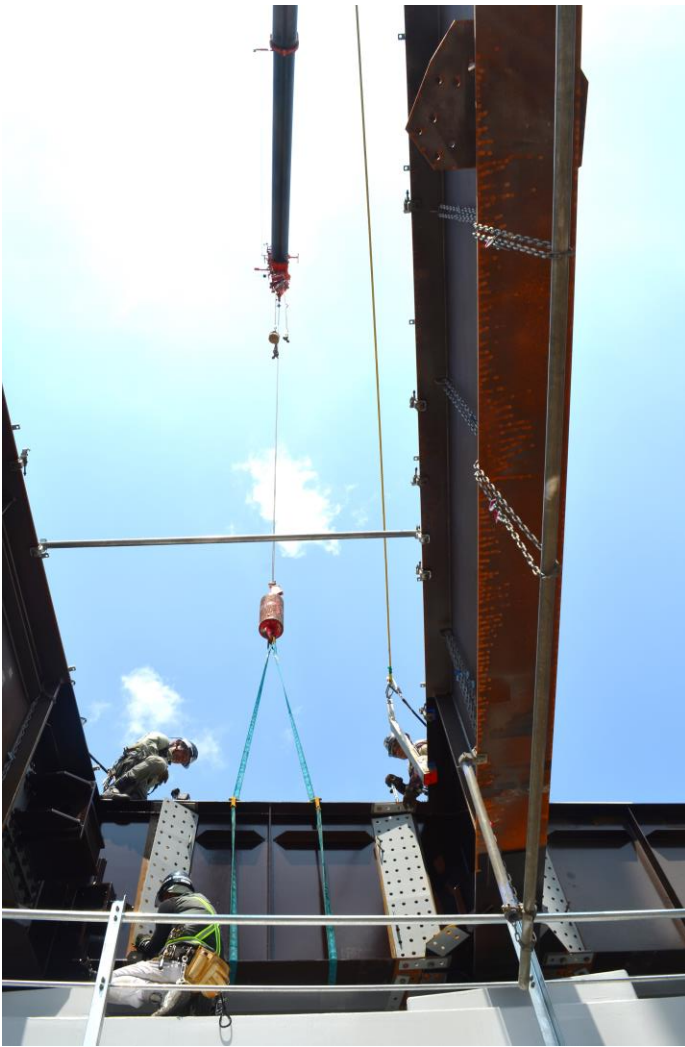
あらかじめ設置した単管に
今後床版を設置する工事に
使用するための足場を組ん
でいきます。



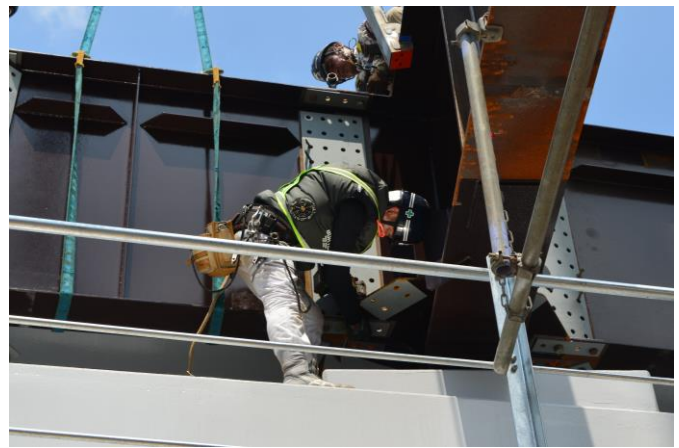


主桁と主桁の間に設置する横桁の設置状況もご紹介します。



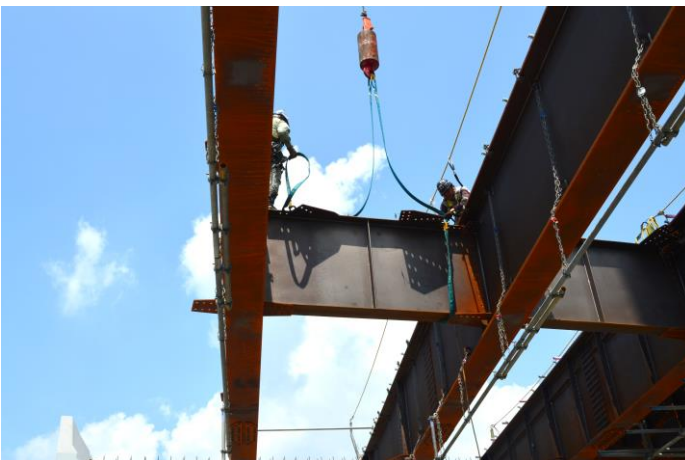


ボルトで接続しています。



こちらも横桁を設置しています。

桁の上に乗って作業をされていますが、鋼で出来ているため、太陽光でとても熱くなっています。



日によっては靴裏のソールが熱で溶けることもあります。

私も設置前の桁を手袋越しに触っていましたが、とても熱かったです！



こちらは桁を設置する前の支承です。



こちらは桁を設置した後の支承です。

寸分の狂いなく設置されていることがわかります。





実は今回の上空からの写真は
当事務所の職員が撮影してい
ます。



工務課 S技官